

1 本会議審議経過

○平成12年7月28日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る行財政改革・税制等に関する特別委員会、金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員45名から成る金融問題及び経済活性化に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員35名から成る選挙制度に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時5分

再 開 午後2時46分

日程第2 会期の件

本件は、13日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

森内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後3時15分

○平成12年8月1日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

角田義一君、陣内孝雄君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午後零時7分

再 開 午後1時16分

休憩前に引き続き、浜四津敏子君、山下芳生君、谷本巍君、円より子君、星野朋市君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後4時14分

○平成12年8月9日（水）

開 会 午後3時1分

開議に先立ち、議長から広島・長崎原爆犠牲者の冥福を祈る旨の発言があった。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

総務委員会

- 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

法務委員会

- 法務及び司法行政等に関する調査

地方行政・警察委員会

- 地方行財政、選挙、消防、警察、交通安全及び海上保安等に関する調査

外交・防衛委員会

- 外交、防衛等に関する調査

財政・金融委員会

- 財政及び金融等に関する調査

文教・科学委員会

- 教育、文化、学術及び科学技術に関する調査

国民福祉委員会

- 社会保障等に関する調査

労働・社会政策委員会

- 労働問題及び社会政策に関する調査

農林水産委員会

- 農林水産に関する調査

経済・産業委員会

- 経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

交通・情報通信委員会

- 運輸事情、情報通信及び郵便等に関する調査

国土・環境委員会

- 国土整備及び環境保全等に関する調査

予算委員会

- 予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 平成10年度一般会計歳入歳出決算、平成10年度特別会計歳入歳出決算、平成10年度国税収納金整理資金受払計算書、平成10年度政府関係機関決算書
- 平成10年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成10年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 行政監視、行政監察及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

- 国会等の移転に関する調査

行財政改革・税制等に関する特別委員会

- 行財政改革・税制等に関する調査

金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

- 金融問題及び経済活性化に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

- 選挙制度に関する調査

国際問題に関する調査会

- 国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 国民生活・経済に関する調査

共生社会に関する調査会

- 共生社会に関する調査

日程第1 常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

総務委員長	小川 勝也君
地方行政・警察委員長	和田 洋子君
財政・金融委員長	平田 健二君
交通・情報通信委員長	齋藤 勁君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

総務委員長	岡崎 トミ子君
地方行政・警察委員長	朝日 俊弘君
財政・金融委員長	伊藤 基隆君
交通・情報通信委員長	今泉 昭君

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休 憩 午後3時6分

再開するに至らなかった。